

第33回

FUKUOKA PRIZE 2023

# 福岡アジア文化賞

## 市民フォーラム

より良い未来のための歴史研究の旅路  
—大学と社会をつなぐ



Thongchai  
WINICHAKUL

大賞

トンチャイ・  
ウイニツチャクン

Thongchai WINICHAKUL  
(歴史学者)

©Anuchit Nimalung / WAY (Thailand)

2023.9.15 (金)

18:30-20:30

アクロス福岡 4F国際会議場

参加無料(要申込) **通訳あり** アーカイブ配信あり

# 市民フォーラム

通訳あり

参加無料

(要申込)

アーカイブ配信あり

2023.9.15 (金) 18:30-20:30  
アクロス福岡 4F国際会議場

## より良い未来のための歴史研究の旅路 —大学と社会をつなぐ

大学は多くの人々の生活から離れた考えや実践的ではない知識の場である、としばしば思われてきました。しかし、実際には市民の政治的・社会的な街中での行動も、大学と関わりを持ちます。トンチャイ氏は研究者としてアメリカの大学で過ごす間も、タイの街頭で民主主義と社会正義を願い求める人々の闘いから心が離れることはなかったと言います。

望ましい未来は過去を新たに読み直すことによって拓かれることを、講演と対談形式で語ります。

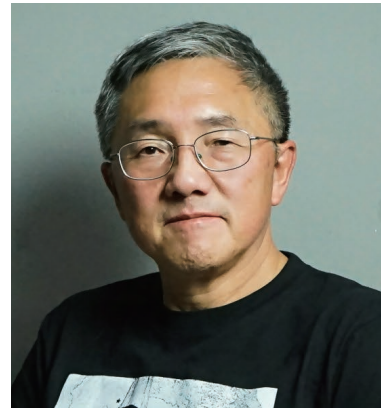
### 大賞

## トンチャイ・ウニッチャクン

Thongchai WINICHAKUL  
(歴史学者)

民主主義と市民社会の発展に貢献し、知識人の範となる歴史学者

地図の作成と利用のされ方に着目し、近代的な国家と国民がいかに確かな実態として人々の心の中に入り込み、存在するようになったのかを研究し、世界の人文・社会科学に大きな影響を与えた。代表作は『地図がつくったタイ：国民国家誕生の歴史』。タイの学生や市民の政治意識や活動を支え導き、民主主義と市民社会を発展させるため貢献し続けている。



### 対談者／小泉 順子

京都大学  
東南アジア地域研究研究所教授

専門はタイ近代史。主な著作に『歴史叙述とナショナリズム』、『歴史の生成』(編著)、『世界歴史大系 タイ史』(共編著)など。Siam Mappedの和訳版(石井米雄訳『地図がつくったタイ』)作成に協力したこともあり、かねてよりトンチャイ氏の研究にはさまざまに触発されている。



### コーディネーター／清水 展

関西大学政策創造学部客員教授  
福岡アジア文化賞学術研究賞選考委員会委員

専門は、文化人類学、東南アジア研究。主な著書に『文化のなかの政治—フィリピン“二月革命”の物語』、『噴火のこたまり—ピナトポ・アエタの被災と新生をめぐる文化・開発・NGO』、『草の根グローバルバージョン—世界遺産棚田村の文化実践と生活戦略』など。



#### 福岡アジア文化賞

アジア地域の優れた文化の振興と相互理解及び平和に貢献するため、1990年に、福岡市及び(公財)福岡よかトピア国際交流財団が創設。アジアの固有かつ多様な文化の保存と創造に顕著な業績を上げた方々を顕彰している。これまでの受賞者は121名を数え、今なお世界中で活躍を続けている。

会場参加・アーカイブ配信

7.18 (火) から受付開始!

申込締切

会場参加: 8.31 (木)

※定員を超えて申込があった場合は抽選となります。

アーカイブ配信: 9.16 (土)

▼お申込みは  
コチラ

